

# European Textile Fragment

文様が織りなす美

## Weaving Aesthetics

2024 11.14 thu~12.27 fri

10:00~17:00 (入館は 16:30 まで) 日曜・祝日休館 入館無料



女子美染織コレクション展 Part 12  
ヨーロッパの染織

主催 | 女子美術大学、女子美術大学美術館 企画協力 | valorlab (須藤良子)  
協力 | 服飾文化学会、東京家政大学博物館、大妻女子大学博物館  
後援 | 相模原市、相模原市教育委員会

**JAM**  
JOSHIBI ART MUSEUM

女子美アートミュージアム 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900 女子美術大学 相模原キャンパス 10 号館 1 階 Tel.042-778-6801 URL : <https://www.joshibi.net/museum/>

# 文様が織りなす美 Weaving Aesthetics

女子美染織コレクション展 Part 12は「Weaving Aesthetics 文様が織りなす美」と題して、ヨーロッパの人々に好まれた織物の文様からその当時の人々の美意識を探ります。女子美染織コレクションには14世紀から19世紀にかけて作られたヨーロッパの染織品があり、特に15～16世紀のイタリアで織られたベルベットや紋織の裂(きれ)類が多くあります。この頃のイタリアといえば、ルネサンスの時代。美術が花開いただけでなく、ファッションも華やかに豪華になっていきました。このようなルネサンス期の衣服が完全な形として残っているものはほとんどなく、断片も貴重なものです。女子美染織コレクションのヨーロッパの染織品もほとんどが断片で、衣服の一部か、インテリア(カーテンや椅子などの調度品)の一部であったのか、その全体像が分かるものはわずかです。しかし、小さな断片であっても、当時の技術力の高さや文様の美しさは私たちに伝わってきます。あるピロードのザクロ文様は、ペルシャの織物がイタリアに伝わり流行したものです。ザクロの実の中には数えきれないルビー色の種子があり、豊穡や繰り返し実る永遠性を象徴します。金銀糸の刺繍裂は、教会でのみ使用を許された豪華な司祭の衣装の一部です。花々や鳥、シノワズリー(中国趣味)といった、人々の憧れた文様が次々に登場します。今回の展示では、ヨーロッパの服飾の変遷をたどる衣裳類も展示します。染織の文様とともに織物の美しさも楽しんでいただければ幸いです。



## ●関連イベント

### ◎ワークショップ

ゴールド・ワーク刺繍で《幸運の果実 ザクロ》のブローチをつくらう!  
展示作品からザクロ文様のデザインをゴールド・ワーク刺繍でブローチに仕上げます。ザクロは豊穡、繁栄、生命の象徴など、吉祥文様として世界各地で取り入れられたモチーフです。ラッキーアイテムとして身につけてみてはいかがでしょうか。  
※道具はこちらでご用意いたしますが、使い慣れた刺繍道具をお持ちの方は持参ください。

講師：山下ちかこ(女子美術大学非常勤講師)

野田はなこ(文化服装学院生涯学習BUNKAファッション・オープンカレッジ講師)

日時：11月30日(土) 13:00～16:00

対象：小学校高学年以上

参加費：2,500円(材料費)

定員：16名

※事前申込制

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。結果及び詳細は当選者の方にのみメールにてお知らせいたします。



ワークショップ  
申し込みフォーム

### ◎講演会

西洋絵画にみる服飾とテキスタイル

講師：内村理奈(日本女子大学教授)

西洋絵画と本展覧会の服飾、

テキスタイルについてお話しいたします。

日時：12月14日(土) 14:00～15:30

※事前申込制 無料

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。結果及び詳細は当選者の方にのみメールにてお知らせいたします。



講演会  
申し込みフォーム



① ローブ・ア・ラ・フランセーズ(ロココ様式のドレス) 1780年頃 フランス 東京家政大学博物館蔵

② アビ・ア・ラ・フランセーズ(部分) 1780年頃 フランス (男性の宮廷服のポケット部分拡大) 東京家政大学博物館蔵

③ 男性像模様織物裂 16世紀 フランス 綴織 女子美術大学美術館蔵

④ 小花模様刺繍裂 17世紀 イギリス サテン地に刺繍 女子美術大学美術館蔵

⑤ ザクロ模様織物裂 15世紀 イタリア ベルベット 女子美術大学美術館蔵

### ◎学芸員による展示解説

展覧会担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。

日時：11月22日(金) 14:00～

12月6日(金) 14:00～ ※参加費無料・事前申込不要

### ◎コレクション鑑賞シート

ヨーロッパの染織編 Weaving Aesthetics 文様が織りなす美

配布期間:11月14日(木)～ 無料(なくなり次第配布終了)

表 上 花模様織物裂 17～18世紀 イタリア ベルベット 女子美術大学美術館蔵  
下 花のメダイオン模様織物裂 16世紀 イタリア ベルベット 女子美術大学美術館蔵



## 女子美アートミュージアム

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学 相模原キャンパス  
Tel : 042-778-6801 URL : <https://www.joshibi.net/museum/>

### 交通案内

- ①小田急線相模大野駅北口3番バス乗場「女子美術大学」行き 終点下車 乗車約20分  
※平日・土曜日の午前10時前はグリーンホール前4番バス乗場より乗車
- ②JR横浜線古淵駅2番バス乗場「女子美術大学」行き 終点下車 乗車約15分
- ③車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください

